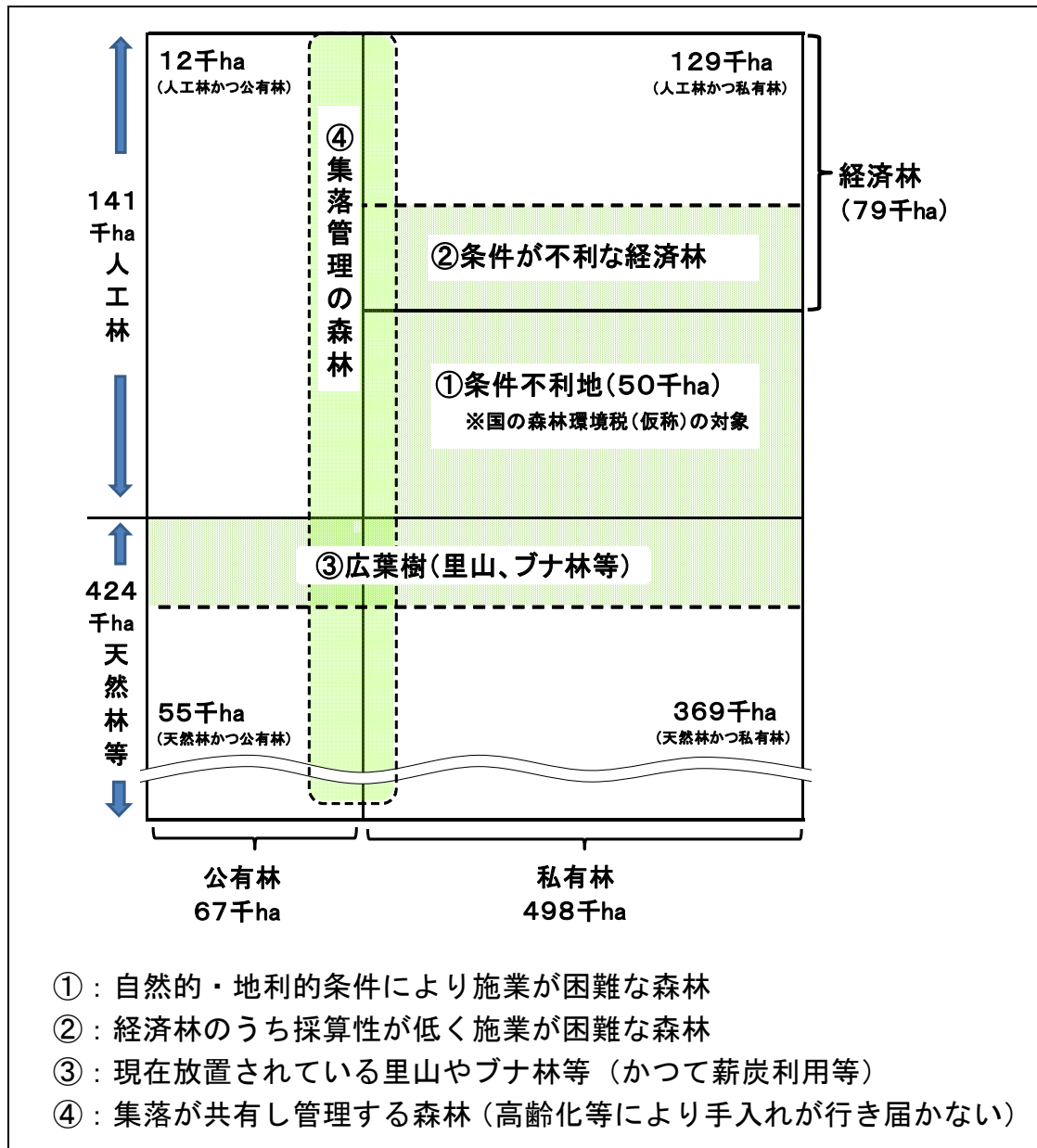


H29年度「森林整備と財源のあり方検討委員会」提言内容

◆ 森林整備のあり方について

- ・ 自然的・地利的要因等により公的関与が必要な森林（4区分）
- ・ 対象に関する具体的な基準について、技術的・専門的な検討が必要



◆ 財源のあり方について

- ・ 国の森林環境税（仮称）と重複しない部分や財源不足に見合う財源を確保すべき。
- ・ ただし、必要性や規模等について明確な説明が必要。